

第79回 経営協議会議事録

日 時 平成30年6月14日（木）14時00分～15時50分

場 所 南1号館（事務局棟）3階共通会議室

出席者 瀧学長

赤木委員、檜畑委員、柏原委員、岡村委員、垣見委員、多田委員

遠藤、石塚、呉、山口各理事

（松原監事、田中監事、永井副学長、伊東副学長、寺川教育学部長、藤永経

済学部長、宗森システム工学部長、南方企画課長、森中総務課長、大林財

務課長、西施設整備課長、山畑施設整備課参事役）

欠席者 帯野委員、足立副学長、藤田観光学部長

学長から、第78回（3月19日）の議事録について、意見等の有無について確認があり、了承した。

最初に、事務局より経営協議会委員の紹介があった。

議 事

1. 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

遠藤理事から資料1に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

（主な質疑）

・計画の段階で、ある程度達成できる見込みのある計画を立てると思うが、どのような考えのもとで、計画を立てているのか。

→達成できる見込みのあるものとして計画を立てているが、国の政策や社会情勢の変化により計画当初の見込みとは違ってきているものもある。そのような状況の中でも中期計画を達成できるよう努力している。

・人口が減っていくと教員の採用が厳しくなっていくと思うが、どうなのか。

→平成25年度の文部科学省による「ミッションの再定義」の目標値を計画として掲げている。教員の採用は、景気に影響される部分もあるが、達成できるよう努力している。

2. 教職大学院認証評価自己評価書（案）について

遠藤理事及び寺川学部長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

（主な質疑）

・ICTを活用した取組みを行なっているとあるが、他の大学と比較して優れたものなのか。

→平成25年度、26年度と高度化モデル事業を開始し、平成27年度にそのフォローアップを行い、それが教職大学院の設置につながった。その高度化モデル事業の時から、ICTを活用した取組みを行ってきたが、その内容においては他大学よりも優れている部分もあると考えている。

3. 平成31年度概算要求について

遠藤理事及び山口理事から資料3に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

4. 平成29年度決算（案）について

山口理事から資料4に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

5. 附属機関再編の見直しについて

遠藤理事及び山口理事から資料5に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

6. 学長選考会議委員の選出について

学長選考会議委員の選出があり、赤木委員、樫畑委員、柏原委員、岡村委員が選出された。

(主な意見)

- ・ 今後は、攻める経営を行なっていただきたい。
- ・ 最近、よくグローバル化と言われるが、世界で通用するには、語学力やコミュニケーション力だけでなく、日本語の語学力や読解力が重要である。日本語の語学力や読解力を向上させる教育にも力を入れて欲しい。

以 上